《緑の壁》
1992年　亜鉛凸版・木版、紙　90×136cm　三鷹市美術ギャラリー蔵

壁に世界をみる—吉田穂高展

三鷹ゆかりの版画家、吉田穂高（1926–1995）の初期油彩画から晩期にいたる版画作品約110点を展示。その独自の世界観をご覧ください。

2月16日（日）まで開催中

【開館時間】10:00–20:00（入館は19:30まで）
【休館日】月曜日（1/13は開館）、1/14（火）
【観覧料】会員480円／一般600円／65歳以上・学生（大・高）300円
＊中学生以下および障害者手帳をお持ちの方は無料

芸術文化振興基金助成事業

チケットのお求め方法

発売初日は10:00から電話とインターネットで受付し、窓口販売は翌日からとなります。

電話予約　三鷹市芸術文化センター **Tel: 0422-47-5122**（受付時間 10:00–19:00）

窓口販売　販売場所：芸術文化センター／三鷹市公会堂（さんさん館）／美術ギャラリー
受付時間 10:00–19:00　休館日 月曜日（月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館）
＊美術ギャラリー臨時休館日 2/18（火）～24（月・休）、2/27（木）～29（土）　＊美術ギャラリーは改修工事のため、3月は休館いたします。
＊美術ギャラリーは展覧会開催期間中の1/15（水）は開館いたしますが、チケット販売・施設利用申込の窓口業務は休止させていただきます。

インターネット予約（要事前登録）　**https://mitaka-art.jp/ticket**

ご予約後、チケット代金の郵便振込ができます
口座番号〈ゆうちょ銀行〉00190-5-569156　加入者名 三鷹市芸術文化センター
＊備え付けの「払込取扱票」をご利用の上、通信欄に〈予約番号〉をご記入ください。＊振込手数料はお客様のご負担になります。
＊普通郵便の場合84円、簡易書留ご希望の場合404円を加算してお振り込みください。＊お振り込み後、10日程度でチケットをお届けします。

託児あり

公演事業では、特に表示のない場合、未就学児のご入場をお断りしています。
このマークがついている公演には託児サービスがあります。　料金：500円　定員：10人
対象：1歳～未就学児　お申し込み：各公演の2週間前までに芸術文化センターへ（先着順）

三鷹駅からのバスのご案内

三鷹市芸術文化センター【三鷹駅から1.2km】
JR三鷹駅南口2番乗り場から3つ目
「八幡前・芸術文化センター」下車すぐ。
または6・7番乗り場から「八幡前」下車1分
またはJR三鷹駅南口から徒歩約15分

三鷹市公会堂【三鷹駅から2.3km】
JR三鷹駅南口7番乗り場〈鷹54〉または
3番乗り場〈鷹66〉から「三鷹市役所前」下車すぐ。

三鷹中央防災公園・元気創造プラザ【三鷹駅から2.6km】
JR三鷹駅南口7番乗り場〈鷹54〉
または3番乗り場〈鷹66〉から「三鷹市役所前」
または「三鷹農協前」下車徒歩約5分

＊JR三鷹駅南口6番乗り場から、みたかシティバス（北野ルート）もご利用いただけます。

発行 公益財団法人 三鷹市スポーツと文化財団
〒181-0012 三鷹市上連雀6-12-14 三鷹市芸術文化センター内　http://mitaka-sportsandculture.or.jp/
2020.1.9
designed by Kentaro Kato, Fumiki Tomioka

January 2020
公益財団法人
三鷹市スポーツと文化財団
情報誌［マークルプラス］

MARCL+ 151

音楽・演劇・美術・文芸・スポーツ・生涯学習

上：「寝音曲」撮影：尾形美砂子／中：「千切木」撮影：荻川慎治／下：「薩摩守*」
*写真と当日の配役は異なります。

東西狂言の会

4月11日（土）15:00開演
三鷹市公会堂 光のホール Theater P1–2

公益財団法人 三鷹市スポーツと文化財団

Interview
ジョヴァンニ・ソッリマ（チェロ）P3
Pick up
柳家花緑 / 瀧川鯉昇 P12
Workshop
茶道体験教室 P13
Music
レ・ヴァン・フランセ P5
川口成彦（フォルテピアノ）P6
Theater
劇団 iaku P7
柳亭市馬 P9
桃月庵白酒・三遊亭兼好 P9
春風亭一之輔・古今亭文菊 P10
桂 宮治 P10
柳家小三治 P11
寄席井心亭 P13
Literature
企画展示 トカトントン P14
太宰治作品朗読会 P14
企画展 真実一路の歩み P15
おはなし会 P15
スケッチコンテスト P16
Sports
ミズノ流忍者学校 P17
ゆるスポーツ体験教室 P18
親子バスケットボール教室 P18
Lifelong Learning
相続を「争続」にしないために P19
はじめての鉛筆デッサン P19
みたか学 よみがえった井の頭池 P20
みたか学 戦争と三鷹 P20

東西狂言の会

『寝音曲』
撮影：尾形美砂子

関東の野村家、関西の茂山家の共演で、
その至芸を、お楽しみいただく東西狂言の会。
春爛漫の一日、狂言の醍醐味を、
ご堪能ください。

4月11日（土）15:00開演

チケット発売日　会員2月11日（火・祝）/ 一般2月13日（木）

全席指定　託児あり　＊未就学児は入場できません。

会員3,600円 / 一般4,000円
高校生以下2,000円（公演当日学生証拝見）

お1人様 4枚まで

同一のお客様が4枚までのご購入は可能ですが、
5枚以上は購入できませんのでご了承ください。

寝音曲［ねおんぎょく］

主人に謡を所望された太郎冠者は、いつも謡わされてはかなわないので、酒を飲まなければ声が出ないとか、妻の膝枕でないと謡えないなどと言ってもったいをつける。どうしても謡が聞きたい主人は、太郎冠者に酒を飲ませ、自分の膝に寝かせて謡わせる。上手に謡った太郎冠者は、今度は起き上がって謡うよう命じられるが…。

太郎冠者と主人のとぼけたやりとりが楽しい、太郎冠者狂言の代表曲です。情趣溢れる「大原木」や、勇壮でドラマチックな「海人 玉ノ段」など、次々に登場する狂言小舞謡も聞き応えがあります。

『千切木』
撮影：政川慎治

千切木［ちぎりき］

連歌の会の頭（当屋）になった男が、太郎冠者に会の仲間を呼びに行かせる。皆が集まって歌を考えていると、仲間はずれにされた太郎がやってくる。自分を呼ばなかったことに腹を立てた太郎は、当屋の家の掛け軸や花に難癖をつけこきおろす。怒った人々は、太郎を打ちのめし放り出してしまう。事件を聞きつけた太郎の妻は、しぶる太郎にむりやり棒を持たせ、仕返しに行くよう叱咤激励するのだが…。

題名の千切木は、時機に遅れて役に立たないという意味の「諍い果てての千切木」という諺からとられた言葉です。弱虫の割には強がる夫と、気は強いが夫思いの妻のやりとりの妙をお楽しみください。

薩摩守（さつまのかみ）　解説　高野　和憲

出家　茂山千之丞

茶屋　丸石やすし
船頭　茂山あきら

寝音曲（ねおんぎょく）

太郎冠者　野村　万作

主　深田　博治

―休憩―

千切木（ちぎりき）

太郎　野村　萬斎

当屋　石田　幸雄
太郎冠者　月崎　晴夫
立衆　野村太一郎
〃　中村　修一
〃　飯田　豪
妻　岡　聡史
高野　和憲

『薩摩守』
＊写真と当日の配役は異なります。

薩摩守［さつまのかみ］

天王寺へ参詣途中の坊主。無一文で飲んだ茶の代金すら払えない。この先の神崎の渡しで必ず船賃をとられると聞くと、あきらめて帰ろうとする始末だが、気の毒に思った茶屋の亭主は、渡し守は秀句（しゃれ）好きなので、船賃代わりにただ乗りできる秀句を教える。坊主は嬉々として渡しへ向かい舟に乗るのだが…。

貧乏坊主のただ乗りは成功するのでしょうか？言葉遊びとともに、棹一本で舟の上を表現するなど、狂言独特の演技の技法をお楽しみください。

狂言舞台の配置と客席図および客席からの舞台の見え方（写真）を、財団HP「東西狂言の会」のページに掲載しております。

photo by Masataka Ishida

《インタビュー》

ジョヴァンニ・ソッリマ

シチリア生まれのスーパー・チェリスト、ジョヴァンニ・ソッリマは、2012年に起ち上げたプロジェクト、「100チェロ*」を2019年8月に日本で初めて開催しました。その本番を終えた翌日に、お話を伺いました。

＊100チェロ：18世紀からの歴史を持つローマのヴァッレ劇場の取り壊し決定に抗して、2012年にソッリマとメロッツィが起ち上げたプロジェクト。

2004年の「〈東京の夏〉音楽祭」から15年ぶりの来日でしたね。

今回の日本での経験は、自分自身にとても強い印象を残したと思います。「100チェロ」には子どもから学生、アマチュアやプロの演奏家までさまざまなレベルの方々が参加してくださいました。日本に初めてこのプロジェクトを持って来られたおかげで、新しい友人も増えました。これは本当に嬉しいことです。また、ドヴォルザークのチェロ協奏曲を演奏する機会（藤岡幸夫指揮　東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団との協演）もありました。バロック音楽の演奏に加えて即興演奏や自作自演、「100チェロ」もやる“クレイジーな”自分のクリエイティヴな部分を出すことができたのは、本当に良かったと思います。

ソッリマさんは、とても好奇心旺盛なお子さんだったそうですね。ご自宅にはさまざまな楽器があったと伺いましたが、なぜチェロを選ばれたのでしょうか？

チェロは、生まれた頃からずっと家にあった楽器でした。初めてチェリストの演奏を聴いたのは、確か、父が家で誰かとデュオで弾いているのを聴いた時だったように思います。チェロの音がまるで誰かの声のように聴こえたんです。ふつうは生まれて初めて聴く声は母親や父親の声だったりしますよね。私の場合は両親の声に加えて「チェロの声」が聴こえていたんだと思います。

パレルモ音楽院を16歳で卒業したソッリマさんは、ドイツのシュトゥットガルト音楽大学とザルツブルクのモーツァルテウム音楽大学に進学し、そこで世界的チェリストのアントニオ・ヤニグロ、作曲をミルコ・ケレメンに師事しました。その後、ニューヨークにも向かわれましたね。そこで大きな影響を受けた人物が…

フィリップ・グラス（1937–）ですね。彼は、自分にとって音楽上での父親のような存在だと思います。フィリップとは面白い出会い方をしました。ある日、パレルモの自宅にいた時になった電話に出ると「ハロー、フィリップ・グラスですが…。」「嘘でしょ？」（いたずら電話だと思って、すぐに電話を切る）というようなやり取りがあった後に、3回目にしてようやく本人だとわかって電話に出たという…（笑）。実は、誰かが私の録音をフィリップに渡していたらしく、彼は私の音楽をとても気に入ってくれたようでした。「繰り返しや反復、ループ的なものが用いられてはいるけれども、君の音楽はミニマル・ミュージックとも違うね」と言っていました。

当時、私は北アフリカやインドの音楽が好きだったので、もしかしたらそれらの影響を受けていたのかもしれません。さらに「私は君の音楽が大好きだよ。君の音楽は私のコピーではないし、作曲家でありながらチェリストである、まさに君のような人を探していたんだ！」とも言われました。その後、彼のマンハッタンのスタジオに行き、初めてのCD《Aquilarco》（1998年スタジオ録音盤）を録音しましたが、このアルバムをプロデュースしてくれたのがフィリップ・グラスでした。彼とは共演もしたんですよ。奨学金を得て、しばらくニューヨークに住んでいた頃は、マンハッタンにある彼のスタジオにほぼ1日おきに行っていました。

フィリップ・グラスは、私にとって光のような存在で、極めて寛容で知性あふれる人です。私と彼は多様な音楽言語が好きだ、というところが似ています。彼は、クラシック音楽だけを演奏する音楽家ではなく、作曲家であり即興演奏もする、そういう私のことを理解してくれた初めての人でした。

アメリカで出会われた、もう一人の人は…

ヨーヨー・マ（1955–）ですね。彼とも共演しました。彼からは「君にはいったい何本の指があるの？」と尋ねられました。私が昼間にバッハの無伴奏チェロ組曲を演奏し、同じ日の夜に自分のメタル・バンドで演奏していたということに彼は驚き、ショックを受けているようでした（笑）。

ソッリマさんは、チェロ1本でバロックから民俗音楽、現代音楽、ロックまでさまざまな時代の、さまざまな音楽を演奏されますね。ヨーヨー・マさんが驚くのも無理はないでしょう（笑）。

私はチェロで音楽を旅するんです。音楽のGoogle Mapsとでも言うのかな（笑）。実際に世界中のいろいろなところを旅します。旅に出た時に1日でもオフがあれば、例えば地元の美味しいものを食べに行ったり美術館に行ったりするなど、選択肢はいくつかありますよね。でも私は旅に出ると、ふつうに町を歩いていて見えるもの、聞こえるもの―それらをノートにどんどん書きとめていくのが好きなんです。これらはいわば“曲の断片”といったところでしょうか。しばらく取っておいて見直すと、必ず発見があるのです。そうやって曲を書いてきました。

photo by Masataka Ishida

さまざまな顔を持っているソッリマさんですが、もし100年後の百科事典にご自身が載っているとしたら、どんな風に書かれたいですか？

“好奇心のある奴（a curious man）”って書かれていたら嬉しいね（笑）。

ご自身のチェロで、世の中の何か一つだけを変えられるとしたら？

自分一人では何も変えることはできません。他の人と一緒になって、あらゆる人たちに音楽の持つパワーやインスピレーションを伝えられたらいいなと思います。私は政治家ではないし、政治家になろうとも思わないけれど、言葉のレトリックを使わずに音楽を通じて力強いメッセージを届けたい―そう思っています。

今日はありがとうございました。5月の公演を楽しみにしています。

2019年8月13日 / 東武ホテルレバント東京（東京都墨田区）にて
インタビュアー：大塚真実（当財団音楽企画員）
通訳：丸山京子 / 協力：株式会社ブランクトン

インタビュー全文は、財団ホームページに掲載しています。
ソッリマさんを育んだ多文化共生の街パレルモのことなど、話題満載です。

イタリアが世界に誇るチェロの鬼才　遂にヴェールを脱ぐ！

ジョヴァンニ・ソッリマ
無伴奏チェロ・リサイタル

5月17日（日）16:00開演

チケット発売中　全席指定　託児あり　＊未就学児は入場できません。

会員 S席4,500円・A席3,600円 / 一般 S席5,000円・A席4,000円
U-23（23歳以下）& O-70（70歳以上）3,000円［A席限定］

♪曲目　J.S.バッハ：無伴奏チェロ組曲 第1番 ト長調BWV1007、第3番 ハ長調BWV1009
ソッリマ：ラメンタチオ　コルベッタ（ソッリマ編曲）：カプリス・ド・シャコンヌ
ソッリマ：ナチュラル・ソングブックNo.3「ヴァリアツィオーニ」、No.4「ピッツィカ・ルーツ」ほか

レ・ヴァン・フランセ

通算8度目の登場
世界最高峰のアンサンブルが魅せる！
華麗でスリリングな極上の音楽

7月4日（土）15:00開演

チケット発売日 会員1月22日（水）/ 一般1月29日（水）

全席指定
会員S席5,850円・A席4,950円
一般S席6,500円・A席5,500円
U-23（23歳以下/A席限定）4,000円

託児あり ＊未就学児は入場できません。

♪曲目
ベートーヴェン：ピアノ五重奏曲 op.16
エルサン：六重奏曲
ベートーヴェン：モーツァルトの『ドン・ジョヴァンニ』の「お手をどうぞ」による変奏曲
プーランク：六重奏曲 ほか

出演 エマニュエル・パユ（フルート）、フランソワ・ルルー（オーボエ）、ポール・メイエ（クラリネット）
ラドヴァン・ヴラトコヴィチ（ホルン）、ジルベール・オダン（バソン）、エリック・ル・サージュ（ピアノ）

――風のホールでは木管楽器が美しく響き、三鷹の聴衆の皆様と音楽を通じたコンタクトは、
私にとってとても特別な力と性質をもったものです。（エマニュエル・パユ、2016年）
――風のホールは素晴らしい聴衆と素晴らしいコンサートの“ホーム”です。（ポール・メイエ、2016年）

名実ともに各管楽器の頂点に立つパユ、ルルー、メイエ、ヴラトコヴィチ、オダンと彼らのサウンドを鮮やかに支えまとめるピアニスト、ル・サージュから成る奇跡のアンサンブル、レ・ヴァン・フランセ。

2年ぶり8度目の登場となる今回は、彼らの十八番、お馴染みプーランクの「六重奏曲」に加え、今年生誕250年を迎えるベートーヴェンの室内楽作品、2019年3月にリリースしたアルバム『モダニスト』に収録されたエルサンの「六重奏曲」（世界初録音）など、編成もさまざまに多彩な曲目から成るプログラムを披露します。

気心の知れたメンバーたちが和気藹々（あいあい）とした雰囲気で演奏する、繊細で大胆、ニュアンスとエスプリに富み、驚きに満ちた音楽は絶品！聴き手の心を鷲掴みにし、目を釘づけにする華麗なテクニックを楽しみつつ、古典から現代までの木管アンサンブルの系譜も辿ることができる特別な時間が待っています。

625席の風のホールで聴く、「フランスの風」（Les Vents Français の日本語訳）。心ゆくまでどうぞお楽しみください。

関連企画 公開リハーサル

往復はがき申込

公演前のリハーサルの一部を、本公演のチケットを購入されたマークル会員の方または25歳以下の方に公開します。
極上のアンサンブルが生まれる瞬間を体験できる貴重なチャンスです！ぜひご応募ください。

7月4日（土）13:00–14:00（12:50開場） 会場 三鷹市芸術文化センター 風のホール
【定員】20人 【対象】本公演のチケットご購入のマークル会員または25歳以下の方限定

申込締切 5月15日（金）必着 ＊申込多数の場合は抽選（当落のお知らせは5月下旬予定）
申込方法 往復はがきに、①氏名、②住所、③（学生の方は）学校名・学年、（会員の方は）会員番号、
④参加希望人数（1通のお申し込みで2名様まで。2名様とも本公演のチケット購入者であることが条件となります。）、
⑤本公演のチケットに記載された座席番号（申込者全員分）、
返信用はがきに宛先をご記入の上、次の宛先までお送りください。
宛先：〒181-0012三鷹市上連雀6-12-14「レ・ヴァン・フランセ 公開リハーサル」係

＊リハーサルのため、演奏の中断など通常の公演とは異なりますこと、また、やむを得ぬ事情により内容に変更が生じる場合がございますことを予めご了承ください。

フォルテピアノの若きスペシャリストが奏でる
1843年製プレイエルの儚く眩い、音楽の煌めき

川口成彦
フォルテピアノ・リサイタル
オール・ショパン・プログラム

川口成彦
フォルテピアノ：1843年製プレイエル
（タカギクラヴィア株式会社所有）
©Taira Tairadate

7月26日（日）14:00開演 協力：タカギクラヴィア株式会社

チケット発売日 会員1月22日（水）/ 一般1月29日（水）

全席指定 託児あり ＊未就学児は入場できません。

会員S席3,150円・A席2,250円 / 一般S席3,500円・A席2,500円
O-70（70歳以上/A席限定）2,250円 / U-23（23歳以下/A席限定）2,000円

♪曲目 ショパン：
レント・コン・グラン・エスプレッシオーネ（夜想曲 嬰ハ短調 遺作）
ワルツ 第7番 嬰ハ短調 op.64-2、幻想即興曲 嬰ハ短調 op.66
夜想曲 第10番 変イ長調 op.32-2、バラード 第1番 ト短調 op.23
ワルツ 第5番 変イ長調「大円舞曲」op.42
ポロネーズ 第6番 変イ長調「英雄」op.53、24の前奏曲 op.28

第1回ショパン国際ピリオド楽器コンクール第2位受賞

2018年9月、「第1回ショパン国際ピリオド楽器コンクール」＊1（ポーランド・ワルシャワで開催）で見事第2位に入賞し、一躍脚光を浴びた川口成彦。コンクールに臨む姿がNHK-BSのドキュメンタリー番組でも大きく取り上げられた、今最も注目を集める若きフォルテピアノ奏者が、風のホールにいよいよ登場します。

今回演奏されるのは、ショパン（1810–1849）がバッハの平均律クラヴィーア曲集にインスパイアされ、後世の作曲家たちに多大な影響を与えた「24の前奏曲」ほか、長きにわたり愛聴されている作品の数々が並ぶプログラムです。使用楽器は、ショパンが愛用していたメーカーの一つとして知られるフランスのプレイエル、1843年製のピアノです。「私は、気分の優れない時はエラールを弾く。すぐに完成された音が出せるから。気分が良くて自分だけの音を出してみたい時には、プレイエルが必要だ。」と生前のショパンは語ったと伝えられています。プレイエルの透明感あふれる柔らかい音、しっとりとした響き、美しい最弱音、軽やかさは、これまで聴き慣れた作品の数々の印象を鮮やかに変えるだけでなく、聴き手により親密にショパンの音楽を感じさせることでしょう。

川口の演奏は、理性と情熱がバランス良く、時に詩的で、時に情熱的。鍵盤を巧みにコントロールしながら繊細かつ独特の音色を持つピアノから、色彩豊かで味わい深い音を紡ぎ、聴き手の心をしっかり掴みます。どうぞ、お聴き逃しなく！

＊1 現代ピアノによるショパン演奏で競う、いわゆる「ショパン・コンクール」と同じ主催者（ポーランド国立ショパン研究所）による、ショパンが生きた19世紀半ばまでに製造されたプレイエル、エラール、ブロードウッドまたは、ショパンの時代のウィーン式フォルテピアノ、その復元楽器で演奏を競うコンクール。

【フォルテピアノ】現代のピアノの原型は、イタリアのクリストーフォリ（1655–1731）が作りました。「弱音も強音も出せるチェンバロ」（グラヴィチェンバロ・コル・ピアノ・エ・フォルテ Gravicembalo col piano e forte）という楽器の名称が省略されて、「ピアノ」と呼ばれるようになりました。特に18世紀から19世紀半ば頃までに製造されたピアノおよびその復元楽器についてを「フォルテピアノ」と称し、20世紀以降に作られたピアノとは区別しています。

関連企画 梅ちゃん先生の目からウロコの音楽講座「フォルテピアノの魅力」

全国各地の古楽公演でお馴染みの鍵盤楽器技術者、梅岡俊彦さんを講師にお迎えし、フォルテピアノと現代のピアノ、チェンバロそれぞれの音の違いや楽器の仕組みをわかりやすく解説していただきます。若手フォルテピアノ奏者によるデモ演奏で聴き比べも体験できる楽しい講座です。

＊「川口成彦 フォルテピアノ・リサイタル」のチケットをお持ちの方は、参加費無料

6月28日（日）14:00–15:30 会場 三鷹市芸術文化センター 風のホール（ステージ上に客席を設けます）
講師 梅岡俊彦（鍵盤楽器技術者、梅岡楽器サービス代表）ほか ＊川口成彦さんの出演はございません。
【定員】30人 【参加費】一般1,000円/U-23（23歳以下）500円
申込開始 会員1月22日（水）/ 一般1月29日（水） ＊申込方法等詳細は、財団ホームページをご覧ください。

『あたしら葉桜』
2018年5月
こまばアゴラ劇場

お見合い相手の、自分への気持ちを掴みあぐねて、前に進めずにいる娘と、
その娘を優しく見守りつつも、心配のあまり、つい口を挟んでしまう母。

そんな、母と娘が織り成す柔らかな心の揺れを、丁寧な会話劇として描きあげた、
日本演劇史にその名を残す稀代の劇作家・岸田國士（きしだくにお）の傑作戯曲『葉桜』。

今回のiaku公演は、その『葉桜』の朗読と、その『葉桜』をモチーフに作り上げた、
横山拓也のオリジナル戯曲による舞台『あたしら葉桜』の同時上演です。

上質な戯曲と、役者の演技力が導く、温かくも切ない、珠玉の会話劇。

若い方から、ご年配の方まで、すべての世代に観ていただきたい素晴らしい舞台が、ここにあります。

iaku『あたしら葉桜』

作 横山拓也　**演出** 上田一軒　**出演** 林 英世、松原由希子

4月17日（金）～4月26日（日）全12公演

チケット発売日 会員2月6日（木）/ 一般2月7日（金）

作 横山拓也

撮影：堀川高志

演出 上田一軒

岸田國士初期の名作「葉桜」をモチーフに、横山拓也が現代的な視点から母娘を描く「あたしら葉桜」を、2本同時上演。口語劇のパイオニアといえる岸田戯曲とiakuの関西弁口語を並べることで、その影響や系譜を確認し、エンターテインメントに昇華する。演出は、iakuで長く横山とコンビを組んできた上田一軒。キャストには第20回（2017年度）関西現代演劇俳優賞・女優賞の林英世と同・奨励賞の松原由希子の関西の実力派の二人が並ぶ。

	4/17（金）	18（土）	19（日）	20（月）	21（火）	22（水）	23（木）	24（金）	25（土）	26（日）
14:00		★【託】	★	休館日		☆	☆		●	●
19:00		★【託】							●	
19:30	★				●		●	●		

★…早期観劇割引　☆…平日昼公演割引　【託】…託児あり

全席自由（日時指定・整理番号付）　＊未就学児は入場できません。

【会員】前売2,500円・当日3,000円
【一般】前売3,000円・当日3,500円
【U-25（25歳以下）】前売2,000円・当日2,500円
（公演当日、年齢を確認できる書類を拝見）
【高校生以下】前売・当日とも1,000円（公演当日、学生証を拝見）
★早期観劇割引・☆平日昼公演割引は、すべて500円引き
＊「U-25」は、公演当日の年齢

『あたしら葉桜』
2018年5月
こまばアゴラ劇場

『あたしら葉桜』あらすじ

古くて隙間だらけの一軒家。「アイネキュッヘンシャーベ」が逃げ込んだ和室に、母と娘は恐る恐るやってくる。口にするのもおぞましいアイツを退治するため、二人はあれやこれやと悪戦苦闘。やがて、娘の恋人の話になる。ドイツへの海外赴任が決まっている恋人についていくことを決心しきれない娘。母は娘の気持ちを後押ししきれずにいる。

今回の公演に寄せて、横山拓也さんからのメッセージ

現代のテレビドラマなどに見る口語セリフの第一人者とも言われる岸田國士。セリフの書き様に徹底的にこだわった岸田國士にシンパシーを持っています。彼の初期作品の数々から、当時に生きる人たち（庶民よりは少し裕福な人たち）の日常のニオイが嗅げる面白味は、戯曲が時代を越えて存在する意義を感じさせてくれます。私もセリフにこだわった作品づくりを行なっているので、いつか時代を経ても楽しんでもらえるものを書ければ、と思っています。『葉桜』（朗読）と『あたしら葉桜』の連続上演は、二つの時代と、二人の作家を並べて見つめる企画です。文豪に肩を並べる気はさらさらありませんし、勝つとか負けるとかでもありませんが、こうやって勝手に真っ向勝負を挑めるのは、なかなか楽しいです。

『目頭を押さえた』
2018年1月 / サンモールスタジオ
撮影：堀川高志

劇団プロフィール

大阪発、全国各地を飛び回る劇作家・横山拓也の個人ユニットiaku。アンタッチャブルな設定と、小気味良い関西弁口語、強度のあるセリフを持ち味にして、議論、口論、口喧嘩を覗き見できる会話劇を発表。繰り返しの上演が望まれる作品づくり、また、大人の鑑賞に耐え得るエンターテインメントとしての作品づくりを意識して活動中。

HP | http://www.iaku.jp　Twitter | @iaku_info

『粛々と運針』
2017年6月 / 新宿眼科画廊
撮影：堀川高志

©国立演芸場

りゅうてい いちば
柳亭市馬 独演会

通を唸らせつつ、落語は初めてという方にもお勧めしたい、見事な語り口。
まさに、うららかな春の陽気のごとく、お客さまの心を大きく包み込む、
柳亭市馬師匠の懐の広い落語を、春の一日、ごゆっくりお楽しみください。

4月12日（日） 14:00開演

チケット発売日 会員1月26日（日）/ 一般1月30日（木）
全席指定 託児あり *未就学児は入場できません。
会員2,700円 / 一般3,000円 / 学生2,000円 / 高校生以下1,000円

出演 柳亭市馬 ほか

お1人様 4枚まで 同一のお客様が4枚までのご購入は可能ですが、5枚以上は購入できませんのでご了承ください。

とうげつあん はくしゅ
さんゆうてい けんこう
桃月庵白酒 三遊亭兼好 二人会

桃月庵白酒　三遊亭兼好
撮影：橋 蓮二

ますます味が沁みてきた実力派の二人が、
今年も、三鷹で競演です。
力みの無い語り口から、時折こぼれ落ちる毒が堪らない桃月庵白酒と、
鋭い観察眼で世相を捉え、鮮やかな口跡で観客を魅了する三遊亭兼好。
名実ともに、押しも押されもせぬ実力派2人の競演を、今年もご堪能ください。

出演 桃月庵白酒、三遊亭兼好、（お囃子）岡田まい社中

5月16日（土） 14:00開演 託児あり *未就学児は入場できません。

チケット発売日 会員1月26日（日）/ 一般1月30日（木）
全席指定 会員2,700円 / 一般3,000円
学生2,000円 / 高校生以下1,000円

お1人様 2枚まで 同一のお客様が2枚までのご購入は可能ですが、3枚以上は購入できませんのでご了承ください。

利益の発生するチケットの転売を禁止いたします

インターネットオークションや金券ショップ等における、利益の発生するチケットの転売は、いかなる理由においても固くお断りいたします。

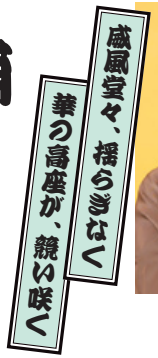
予告
次号『MARCL+ 152』にて
（4月初旬発行予定）
発売予定の主な落語公演

- 柳家さん喬独演会　6月27日（土） 14:00/18:00　芸術文化センター 星のホール
- 古今亭菊之丞独演会　7月11日（土） 14:00　芸術文化センター 星のホール
- 春風亭一之輔のこども寄席
  7月12日（日） 未就学児の回 11:00 / 小学生以上の回 14:00　芸術文化センター 星のホール
  ほか

しゅんぷうてい いちのすけ
ここんてい ぶんぎく
春風亭一之輔 古今亭文菊 二人会

春風亭一之輔
撮影：キッチンミノル

古今亭文菊



さらに注目を集め続ける二人が、
今年も三鷹で競演です。
淀みの無い力強い語り口で、観客を魅了する春風亭一之輔と、
軸のぶれない落ち着いた高座で、江戸の風を運ぶ古今亭文菊。
まさに威風堂々、観客を魅了する語りを、お楽しみください。

出演 春風亭一之輔、古今亭文菊、（お囃子）岡田まい社中

お1人様 2枚まで 同一のお客様が2枚までのご購入は可能ですが、3枚以上は購入できませんのでご了承ください。

5月17日（日） 14:00開演 託児あり *未就学児は入場できません。

チケット発売日 会員2月15日（土）/ 一般2月21日（金）
全席指定 会員2,700円 / 一般3,000円 / 学生2,000円 / 高校生以下1,000円

かつら みやじ
桂宮治 独演会

活きの良さなら、まさに独壇場！
突き抜けんばかりの爆笑の渦で、お客様の心を鷲掴み！
落語界の未来を担う桂宮治の落語を、ぜひ、お楽しみください！

6月7日（日） 14:00開演

チケット発売日 会員2月15日（土）/ 一般2月21日（金）
全席指定 託児あり *未就学児は入場できません。
会員2,250円 / 一般2,500円
学生1,500円 / 高校生以下1,000円

出演 桂 宮治 ほか

独演会に寄せて 桂 宮治

前回、星のホールでの第1回桂宮治独演会へ、たくさんのご来場ありがとうございました。
お客様に支えられ、盛り上げていただき、心より感謝しております。
お客様のおかげで、第2回の開催が決定致しました。
本当に嬉しいです!!
前回同様、今だからこそできる若手の全力投球を観に来てください。
二つ目の宮治…そして、いつになるか分かりませんが、真打ちに昇進した宮治
その違いを、成長を、この星のホールで一緒に感じていただける日が来たら嬉しいです。

その時が来ることを願い、第2回も一生懸命務めさせていただきます。
皆様のご来場、心よりお待ちしております。

撮影：山田雅子

やなぎや こさんじ
柳家小三治 一門会

噺に、まくらに、至高の語り口で、
満場を沸かせる、柳家小三治師匠。
薫風爽やかな午後のひととき、
小三治師匠の落語を、ご堪能ください。

5月2日（土） 14:00開演

全席指定 会員3,150円 / 一般3,500円

託児あり ＊未就学児は入場できません。

往復はがき申込

出演 柳家小三治 ほか

本公演の申込方法

＊ご応募は、お1人様1通のみです。（2通目以降無効） ＊購入希望枚数は2枚までです。

「往復はがき」でお申し込みください。

応募宛先 181-0012 三鷹市上連雀6-12-14
三鷹市芸術文化センター
「柳家小三治一門会」チケット係

申込締切 1月28日（火） ＊当日消印有効

はがきには、以下の項目をご明記ください。

63円

返信面にも
●住所と●名前を
ご記入ください。

《返信用表面》

① 公演名「柳家小三治一門会」
② お客様の住所
③ 氏名（フリガナ）
フリガナを必ず振ってください。
④ 電話番号
⑤ マークル会員の方は
会員番号を明記
⑥ 購入希望枚数
1枚か2枚かを明記
3枚以上は不可

＊車椅子席およびその介添えの
補助席をご希望の場合、
その旨お書きください。

《往信用裏面》

お申し込みの流れ

1月28日（火）までに往復はがきで申込
＊当日消印有効
＊応募者多数の場合は、抽選となります。
＊座席のご希望は応じられませんのでご了承ください。

**2月20日（木）に
当選か落選かをお知らせするはがきを発送**
＊通知はがきには、座席番号は明記されておりません。
また、当落および座席番号の確認のお問い合わせは、
お電話ではお答えできませんのでご容赦ください。

当選した場合

●口座会員の方
3月下旬にチケットを発送いたします。
●現金会員・一般の方
はがきにチケットの引替方法を
明記いたします。
＊引換有効期限 3月8日（日）

チケット発売中！

やなぎや かろく
柳家花緑 独演会

落語への愛に溢れた、明るく、テンポの良い語り口。
それが、柳家花緑さんの高座の、一番の魅力です。
蕾の桜も思わずほころんでしまうほどに、朗らかで、
温かさに満ちた落語を、ごゆっくりお楽しみください。

3月14日（土） 昼の部14:00 / 夜の部18:00 開演

＊昼の部と夜の部が、同じ演目になるか違う演目になるかは未定です。

全席指定 各回 会員2,700円 / 一般3,000円
学生2,000円 / 高校生以下1,000円

託児あり ＊未就学児は入場できません。

独演会に寄せて 柳家花緑

落語の面白さを考えた時に思い浮かぶことがあります。それは"日常"です。
つまり面白いことは日常にあって、その面白い日常を高座で再現をするのが芸。
或いは全くのフィクションでも日常を感じさせる語りが芸なのかも知れない。
古典でも新作でも落語家は語っていてゴールを感じない。
オチは付くけどゴールはない。
やる度にああでもない、こうでもないと不足を感じている。
落語はプロセスを魅せる芸。一期一会の芸なのです。

チケット発売中！

たきがわ りしょう
瀧川鯉昇 独演会

ほかの落語家では絶対に味わえない"とぼけた"語り口から、
まさに"ぼそっ"としたたり落ちるがごとき"無敵のおとぼけ"。
一度聴いたらもう病み付き、癖にならずにはいられない、
瀧川鯉昇師匠の落語で大笑いして、笑顔満開と参りましょう。

3月29日（日） 14:00開演 託児あり

全席指定 会員2,700円 / 一般3,000円
学生2,000円 / 高校生以下1,000円
＊未就学児は入場できません。

独演会に寄せて 瀧川鯉昇

～忘れる楽しさ～

「この間久しぶりに落語聞いたよ。面白かったなあ！」
「誰の落語？」
「えーと、誰だっけなあ！ 何とか云う人」
「どんな話？」
「何だったっけ、バカバカしいったって、思わず笑っちゃったよ。こんど誘うね。」

こういう人が長生きするようです。
良い事もイヤな事も、いつまでも覚えていたら身体に毒です。
頭はいつも空っぽで過ごしてください。

お客様へのお知らせ

平成7年（1995年）4月に、第一夜の産声をあげました寄席井心亭は、来年6月10日開催の三百夜をもちまして、その歴史に幕を閉じることとなりました。皆様からの、これまでのご愛顧に心より感謝申し上げますとともに、千穐楽まで引き続き、ご厚情のほど、よろしくお願い申し上げます。

撮影：山田雅子

数えて二百九十九夜 皐月

立川志らく（たてかわ しらく）

5月13日（水）19:00開演

チケット発売日 会員1月21日（火）/ 一般1月22日（水）

千穐楽

数えて三百夜 水無月

柳家花緑（やなぎや かろく）

6月10日（水）19:00開演

チケット発売日 会員2月18日（火）/ 一般2月19日（水）

寄席井心亭（せいしんてい）

毎回必ず独演会

会場 **みたか井心亭** 三鷹市下連雀2-10-48 ＊JR三鷹駅南口より徒歩15分。

全席座布団自由 ＊未就学児は入場できません。

各回 会員1,800円 / 一般2,000円 / 学生1,000円

＊寄席井心亭では電話とインターネット（パソコン・携帯）での発売枚数の割合を50%ずつとさせていただきます。（会員発売日は、各45枚ずつとなります）

お1人様 2枚まで 各公演2枚までのご購入は可能ですが、3枚以上は購入できませんのでご了承ください。

みたか井心亭（せいしんてい）茶道体験教室

茶道の基本的な作法などを、本格的な和風建築のみたか井心亭で体験できる教室です。今年度最終回の第7回は、煎茶です。椅子に座りテーブルでお茶を淹れる立礼（りゅうれい）という形式で開催します。正座が心配という方でも安心してご参加いただけますので、ぜひご応募ください。

第7回 煎茶 3月15日（日）14:00–16:00 講師 三鷹市茶道連盟

【定員】15人 【対象】茶道未経験者（小学3年生以上） 【参加費】500円/1人

申込締切 2月6日（木）必着 ＊申込締切後、1週間程度で抽選結果を記載した返信はがきを投函します。 往復はがき申込

申込方法 往復はがきに、①ご希望の回、②参加希望人数（2名様まで）、③参加者全員の氏名・年齢、④代表者の住所、⑤代表者の電話番号、返信用はがきに宛先をご記入の上、下記申込先「茶道体験教室係」宛にお送りください。＊申込は、お1人様1通のみ ＊申込多数の場合は抽選

申込・問合せ **みたか井心亭** 〒181-0013 三鷹市下連雀2-10-48 ＊JR三鷹駅南口より徒歩15分 Tel: 0422-46-3922

企画展示

トカトントン

～音を巧みに、心に残す～

6月7日（日）まで開催中 観覧無料

戦中も精力的に作品を発表、刊行しながら筆を折ることなく創作を続けた太宰治ですが、昭和20（1945）年4月2日に三鷹を離れ、翌年11月14日に帰京するまでの間に発表されたその作品数は十作を優に超えます。その中に、昨今注目を集めるオノマトペ*をタイトルに用いた「トカトントン」という、一風変わった名前の作品があります。

この作品は疎開中に書かれたもので、戦後の人々が抱く社会への「幻滅」と「虚無」を間接的に語らせるところに作者の感性が感じられるという高評価を得ました。

戦後の太宰の胸中を表すかのように、作中で繰り返し鳴り響く「トカトントン」。「音」を用いた太宰独特の世界観をお楽しみください。

「群像」昭和22年1月 講談社

＊「オノマトペ」（仏語 onomatop'ee）は、日本語に訳すと擬音語、擬声語、擬態語などを意味します。

太宰治作品朗読会

各回18:00開演（18:50終演予定） 【定員】各回25人 参加費無料

第118回 2月21日（金）

出演 **八十川真由野**（俳優、文学座所属）

朗読作品 「令嬢アユ」「女神」

写真提供：文学座

ディズニーアニメや海外作品の吹き替えから舞台まで、幅広く活躍中の八十川真由野さん。太宰治文学サロンでは女性独白体の作品の朗読が好評を博しています。

第119回 3月20日（金・祝）

出演 **山田誠浩**（元NHKエグゼクティブアナウンサー）

朗読作品 「おしゃれ童子」「新郎」

大河ドラマのナレーションや「ラジオ深夜便」でアンカーを務めるなど、実力派の山田誠浩さんの語りをご堪能ください。

申込締切 第118回 2月11日（火・祝）必着 / 第119回 3月10日（火）必着 往復はがき申込

申込方法 往復はがきに、①ご希望の回、②参加者氏名（2名様まで）、③代表者の住所・電話番号、④返信用はがきに宛先をご記入の上、当サロン「第○○回朗読会係」宛にお送りください。

＊申込は各回につき、お1人様1通のみ ＊申込多数の場合は抽選

申込・問合せ

●太宰治文学サロン

〒181-0013 三鷹市下連雀3-16-14 グランジャルダン三鷹1階 Tel: 0422-26-9150 入館無料

開館時間：10:00–17:30 休館日：月曜日（月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館）

山本有三訳『死の舞踏』
（洛陽堂 大正5年）

企画展

山本有三 翻訳ものの世界

3月8日（日）まで開催中

休館日：月曜日（月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館）

本展では、山本有三の時代ごとの翻訳ものに焦点を当て、翻訳を通していかに有三ならではの作風を築き上げていったのかを探ります。『死の舞踏』（大正5年）や『情婦殺し』（大正15年）といった若き日の翻訳作品や、「心に太陽を持て」の原稿等、さまざまな資料とともにお楽しみください。

庭園にて家族と（昭和12年）

企画展 予告

「真実一路」の歩み

3月20日（金・祝）～9月6日（日）

休館日：月曜日（月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館）

山本有三の長篇小説「真実一路」（昭和10～11年）には、父・母・娘・息子という4人の家族が織りなす人間模様が描かれています。本展では、有三が三鷹へ越してきた昭和11（1936）年、まさに連載中であった本作を取り上げ、作品執筆時の有三を取り巻いていた環境や作品内容を読み解きながら、有三作品の中で繰り返し描かれる家族の問題に迫ります。ご期待ください。

おはなし会

内容 絵本の読み聞かせ、人形遊びなど

おとぎ話に出てくるような洋館のなかで、
おはなしを聴く楽しいひと時をお過ごしください。

2月8日（土） 14:00–14:30 **会場** 三鷹市山本有三記念館 1階展示室B

【参加費】 無料 ＊未就学のお子様は、保護者同伴でお越しください。＊同伴の保護者様は、入館料（300円）が必要です。

【対象】 未就学児～小学1年生程度 **【参加方法】** 当日、会場へお越しください。

話し手 おはなしあずきの会（三鷹市立図書館を中心に活動されているボランティアの皆様）

申込・問合せ

●**三鷹市山本有三記念館** 〒181-0013 三鷹市下連雀2-12-27 Tel: 0422-42-6233

開館時間：9:30–17:00 休館日：月曜日（月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館）

入館料：300円（20名以上の団体200円）＊中学生以下、障害者手帳持参の方とその介助者、校外学習の高校生以下と引率教諭は無料
＊「東京・ミュージアムぐるっとパス」利用者は無料 ＊受付にて「年間パスポート（1,000円）」を販売しています。

第6回 三鷹市山本有三記念館 スケッチコンテスト

三鷹市山本有三記念館または有三記念公園を描いた応募作品を、下記期間、三鷹市公会堂さんさん館にて展示します。皆様、ぜひ足をお運びください。

協力：株式会社まちづくり三鷹 / 特定非営利活動法人みたか都市観光協会

スケッチコンテスト会場の様子

スケッチコンテスト

1月18日（土）～26日（日） 10:00–18:00 入場無料

会場 三鷹市公会堂さんさん館2階 展示室 三鷹市野崎1-1-1 ＊1/20（月）は休館

受賞作品展示

2月4日（火）～3月8日（日） 9:30–17:00 **会場** 三鷹市山本有三記念館

【各賞】山本有三記念館賞、市民賞、審査員特別賞 各1点（賞状＋記念品贈呈）
スケッチコンテスト来場者の投票および審査員の推薦に基づいて決定された、各賞の受賞作品を山本有三記念館にて展示します。

第5回山本有三記念館賞　藤井まき子さん「小春日和の記念館」

第5回市民賞　望月志をりさん「暑き日」

第5回審査員特別賞　田中叡子さん「木もれびの裏庭から…」

第5回審査員特別賞　村山ひろ子さん「桜輝く」

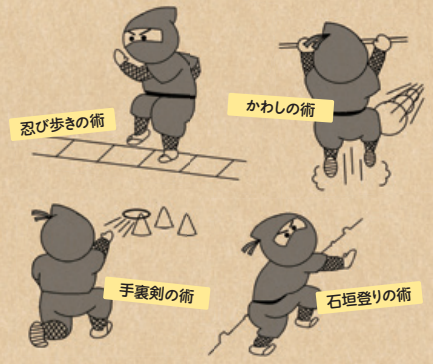
ミズノ流忍者学校

りゅう　にん じゃ　がっ こう

ちびっこ忍者のみんな集まれ!!

大好評!

幼少期に身につけたい「走る」「投げる」「跳ぶ」などの36種類の基本動作を取り入れた「遊びプログラム」です。忍者に変身して7つの修行にチャレンジしよう! 修行をクリアすると『忍者認定証』がもらえるよ!



協力:ミズノスポーツサービス株式会社

2月1日(土) 10:30–12:00 (10:15受付開始)

会場 SUBARU総合スポーツセンター 武道場1

【対象】4歳～小学3年生の三鷹市民 (在勤・在学含む)
【定員】30人 *申込多数の場合は抽選
【参加費】1,000円 (当日、受付時にお支払いください)
【持ち物】動きやすい服装、室内用の運動シューズ、タオル、ふた付きの飲み物

申込方法 講座申込システム
申込締切 1月13日(月・祝)

ゆるスポーツ体験教室

年齢、性別、運動センスや運動経験、障がいの有無に関わらず、誰もが楽しめる「ゆるスポーツ」は誰でも参加できます。地域の大人や異年齢の子どもたちもみんなが集まって、一緒にスポーツを体験する機会を提供します。

2月8日(土) 10:00–12:00

会場 SUBARU総合スポーツセンター サブアリーナ

【対象】2人1組 *三鷹市民 (在勤・在学含む)
「未就学児～小学生と保護者」または
「地域で新しいスポーツを広めることに興味関心がある方」
【参加費】無料　*参加方法等、詳細は決まり次第HPにてご案内します。

小学1・2年生と保護者対象

親子バスケットボール教室

親子でスポーツを楽しみ、
コミュニケーションの場を増やしませんか。
初めてボールに触れる、
運動が苦手なお子さんも楽しく参加できます。
指導は日本無線バスケットボール部が担当します!

2月23日(日) 協力:日本無線バスケットボール部

①9:15–10:45 (9:00受付開始)
②11:00–12:30 (10:45受付開始)

会場 SUBARU総合スポーツセンター サブアリーナ

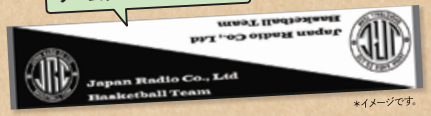
【対象】小学1・2年生とその保護者
*お子様だけでの参加はできません。必ず保護者の方もご参加ください。
【定員】各班10組(20名) *申込多数の場合は抽選、三鷹市民優先
*上記①か②のどちらか、ご希望の班にお申し込みください。
【持ち物】動きやすい服装、室内用の運動シューズ、タオル、ふた付きの飲み物
【参加費】500円 (当日、受付時にお支払いください)

申込方法 講座申込システム
申込期間 1月25日(土)～2月8日(土)

日本無線バスケットボール部

社会人バスケットボール連盟に所属している日本無線バスケットボール部です。社会人(実業団)では、日中はサラリーマンとして仕事を行い終業後にクラブ活動としてバスケットボールの練習を行っています。当部では、中野区、三鷹市を中心に練習活動を行い、現在社会人の全国大会で二連覇を達成しています。

チームタオル プレゼント!



*イメージです。

ご参加された方に、日本無線バスケットボール部のチームタオルをプレゼントします!

申込・問合せ

●SUBARU総合スポーツセンター [HP] https://www.mitakagenki-plaza.jp/sports/
〒181-0004 三鷹市新川6-37-1 元気創造プラザ内　Tel:0422-45-1113
開館時間:9:00–22:00　休館日:毎月第4月曜日 (第4月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日)
●講座申込システム https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp

市民講師デビュー講座

相続を「争続」にしないために

「相続なんてお金持ちの家しか関係ないでしょ」…と思っていませんか？
ご家族の状況やお持ちの資産内容により、起こりうるトラブルも異なりますが、決して他人事ではありません。いざ、相続に直面した際に、争続（トラブル）に発展し、悩んだり、悲しんだりしないよう、基礎知識・事前準備の大切さと対策について事例を交えながら学びます。

受講料無料

2月19日（水） 10:00–12:00 会場 **生涯学習センター 学習室1**
【定員】20人 【対象】16歳以上の方（不動産業界の方や相続に関わる士業の方を除く）
講師 **朝倉 久**（不動産相続コンサルタント）
申込期間 1月20日（月）～2月10日（月） ＊先着順（定員になり次第締切）
申込方法 生涯学習センター窓口または電話

市民講師デビュー講座とは

三鷹市生涯学習センターで主催している「市民講師になるためのどんな人にも分かりやすく伝える話し方」で人前での話し方を学んだ方が、ご自身の知識や技術を生かして初めて行う実践講座です。

初心者向け

はじめての鉛筆デッサン

絵の好きな方、絵を描いてみたい方、基本の鉛筆デッサンを体験してみませんか。鉛筆の持ち方や練り消しゴムの使い方など、日本画家の講師がわかりやすく丁寧に解説します。
マグカップやリンゴなど、身近な素材のデッサンにも挑戦します。

2月21日（金）・28日（金）、3月6日（金）
【全3回コース】 各回14:00–16:00
会場 **生涯学習センター 学習室2**
【定員】10人 ＊申込多数の場合は抽選、三鷹市民（在勤・在学含む）優先
【対象】16歳以上の方
【受講料】3,500円（教材費：鉛筆、消しゴム、画用紙含む）
講師 **稲垣晴子**（日本画家）
申込締切 2月1日（土） ＊必着　往復はがき申込
申込方法 講座申込システムまたは往復はがき

往復はがき申込　返信用表面に住所、氏名、往信用裏面に、講座名、氏名（フリガナ）、年齢、郵便番号、住所、電話番号、この講座を何で知ったかを記載　＊詳細はHPをご覧ください。

みたか学

よみがえった井の頭池
～かいぼり後の市民協働による水辺再生の取組みを学ぶ

昨年度に実施した「井の頭公園の昔と今を知る」講座を踏まえ、みたか学自然環境編第3弾として井の頭恩賜公園を再び取り上げます。井の頭池かいぼり事業を振り返るとともに、かいぼりの後、ボランティアの協力により市民協働で再生事業を進めている現状を、座学と実地体験プログラムで学びます。また「しがら柵」づくり体験を行うなどして、協働による自然環境保全の取組みを体感していただきます。

受講料無料

3月1日（日） 9:30–12:00 ＊開催日が荒天の場合は中止となります。
会場 **東京都建設局西部公園緑地事務所および井の頭恩賜公園**
【定員】15人 ＊申込多数の場合は抽選、三鷹市民（在勤・在学含む）優先 【対象】16歳以上の方
講師 **内山 香**（東京都西部公園緑地事務所管理課課長代理／維持担当）
申込期間 1月19日（日）～2月10日（月） ＊最終日必着
申込方法 講座申込システムまたは往復はがき　往復はがき申込

みたか学

戦争と三鷹
～中島飛行場三鷹研究所から読み解く～

現在、株式会社SUBARU東京事業所、国際基督教大学、都立野川公園などがある地域には、太平洋戦争中に特殊攻撃機やジェットエンジンなどの開発を試みた中島飛行場三鷹研究所がありました。その歴史から三鷹について学びます。

提供：国際基督教大学 歴史資料室

3月1日（日） 13:30–15:30 会場 **生涯学習センター ホール**
【定員】30人 ＊申込多数の場合は抽選、三鷹市民（在勤・在学含む）優先
【対象】16歳以上の方 【受講料】500円
講師 **髙柳昌久**（国際基督教大学付属高校教諭）　往復はがき申込
申込期間 1月14日（火）～2月12日（水） ＊最終日必着
申込方法 講座申込システムまたは往復はがき

申込・問合せ

●**三鷹市生涯学習センター**　[HP] https://www.mitakagenki-plaza.jp/shogai/
〒181-0004 三鷹市新川6-37-1 元気創造プラザ4階　Tel: 0422-49-2521
開館時間：9:00–22:00　休館日：毎月第4月曜日（第4月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日）
●**講座申込システム** https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp

＊チケット購入枚数に、制限のある公演があります。
＊U-23・U-25利用の中学生以上の方、0-70利用の方は、公演当日に身分証明書をご持参ください。
＊学生券をお求めの方は、公演当日に学生証をご持参ください。

三鷹市芸術文化センター 星のホール

風のホールでピアノを弾こう
ベーゼンドルファー編
1月23日(木)・24日(金) ［申込締切］

三浦一馬(バンドネオン) × **松本和将**(ピアノ)
2月1日(土) 15:00開演 チケット発売中 託児あり

ネマニャ・ラドゥロヴィチ presents
ドゥーブル・サンス
3月8日(日) 14:00開演 ［完売］

トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア
第80回定期演奏会
3月14日(土) 15:00開演 チケット発売中 託児あり

アマンディーヌ・ベイエ & リ・インコーニティ
オール・ヴィヴァルディ・プログラム
3月15日(日) 14:00開演 チケット発売中 託児あり

みたかジュニア・オーケストラ 第20回演奏会
3月22日(日) 14:00開演
チケット発売中 託児あり 4歳～入場可

▶P3
ジョヴァンニ・ソッリマ
無伴奏チェロ・リサイタル
5月17日(日) 16:00開演 チケット発売中 託児あり

▶P5
New! **レ・ヴァン・フランセ**
7月4日(土) 15:00開演 託児あり
チケット発売日 会員1月22日(水) / 一般1月29日(水)

▶P6
New! **川口成彦 フォルテピアノ・リサイタル**
7月26日(日) 14:00開演 託児あり
チケット発売日 会員1月22日(水) / 一般1月29日(水)

三鷹市芸術文化センター 星のホール

新春初笑い寄席 林家たい平 独演会 ［完売］
1月26日(日) 14:00開演

柳家喬太郎 みたか勉強会 ［完売］
2月1日(土) 昼の部 14:00 / 夜の部 18:00 開演

▶P12
柳家花緑 独演会
3月14日(土) 昼の部 14:00 / 夜の部 18:00 開演
チケット発売中 託児あり

柳家権太楼 独演会 ［完売］
3月15日(日) 14:00開演

立川志らく 独演会 ［完売］
3月28日(土) 14:00開演

▶P12
瀧川鯉昇 独演会
3月29日(日) 14:00開演
チケット発売中 託児あり

New! **iaku『あたしら葉桜』** 託児あり
4月17日(金)～26日(日) 全12公演 ＊4/18のみ
チケット発売日 会員2月6日(木) / 一般2月7日(金)

▶P7-8

	4/17(金)	18(土)	19(日)	20(月)	21(火)	22(水)	23(木)	24(金)	25(土)	26(日)
14:00		★【託】	★	休館日		☆	☆		●	●
19:00		★【託】							●	
19:30	★				●		●	●		

★…早期観劇割引　☆…平日昼公演割引　【託】…託児あり

▶P9
New! **柳亭市馬 独演会** お1人様 4枚まで
4月12日(日) 14:00開演 託児あり
チケット発売日 会員1月26日(日) / 一般1月30日(木)

▶P9
New! **桃月庵白酒 三遊亭兼好 二人会**
5月16日(土) 14:00開演 託児あり
チケット発売日 会員1月26日(日) / 一般1月30日(木)
お1人様 2枚まで

▶P10
New! **春風亭一之輔 古今亭文菊 二人会**
5月17日(日) 14:00開演 託児あり
チケット発売日 会員2月15日(土) / 一般2月21日(金)
お1人様 2枚まで

▶P10
New! **桂宮治 独演会**
6月7日(日) 14:00開演 託児あり
チケット発売日 会員2月15日(土) / 一般2月21日(金)

三鷹市芸術文化センター

ワークショップ 音楽のとびら

●**親子グループ** わらべうたや世界の民謡をうたおう
1月29日(水)、3月25日(水) 9:45–10:45
＊各回1日完結

●**大人グループ** 生き生きとしたリズムの世界
1月29日(水)、3月25日(水) 11:15–12:15
＊各回1日完結

●**子どもグループ** タイコ×うた×ダンスに挑戦
3月24日(火)・25日(水) 14:00–16:00
＊2日間連続

申込締切 3月実施回 2/26(水)
＊1月実施回のお申し込みは締め切りました。
定員に余裕がある場合のみ、先着で受け付けます。

三鷹市公会堂 光のホール

新春初笑い寄席 春風亭小朝 独演会
1月18日(土) 14:00開演 チケット発売中

春風亭昇太 独演会 ［完売］
2月8日(土) 14:00開演

立川志の輔 独演会 ［完売］
3月20日(金・祝) 14:00開演

▶P1-2
New! **東西狂言の会** お1人様 4枚まで
4月11日(土) 15:00開演 託児あり
チケット発売日 会員2月11日(火・祝) / 一般2月13日(木)

＊公演内容等は変更になる場合もございます。
＊公演中止の場合を除き一度購入されたチケットの払い戻し・交換はできません。
＊営利を目的としたチケットの転売は固くお断りいたします。

▶P11
New! **柳家小三治 一門会**
5月2日(土) 14:00開演 託児あり
往復はがき申込 申込締切 1月28日(火)

三鷹市公会堂 さんさん館展示室

▶P16
第6回 三鷹市山本有三記念館
スケッチコンテスト
1月18日(土)～26日(日) 10:00–18:00

みたか井心亭

第6回 表千家 茶道体験教室
2月16日(日) 14:00–16:00 ［申込締切］

▶P13
New! **第7回 煎茶 茶道体験教室**
3月15日(日) 14:00–16:00
申込締切 2月6日(木)

▶P13
寄席井心亭 毎回必ず独演会
＊1/22、2/19、3/11、4/8の回は、完売しました。

New! **立川志らく**
5月13日(水) 19:00開演 お1人様 2枚まで
チケット発売日 会員1月21日(火) / 一般1月22日(水)

New! **柳家花緑**
6月10日(水) 19:00開演 お1人様 2枚まで
チケット発売日 会員2月18日(火) / 一般2月19日(水)

三鷹市美術ギャラリー

▶P23
壁に世界をみる 吉田穂高展 ＊入館は19:30まで
2月16日(日)まで開催中 10:00–20:00

三鷹市山本有三記念館

企画展 **山本有三 翻訳ものの世界**
3月8日(日)まで開催中 9:30–17:00
▶P15

New! 企画展 **真実一路の歩み**
3月20日(金・祝)～9月6日(日) 9:30–17:00
▶P15

▶P16
第6回 三鷹市山本有三記念館
スケッチコンテスト受賞作品展示
2月4日(火)～3月8日(日) 9:30–17:00

New! **おはなし会**
2月8日(土) 14:00–14:30
▶P15

太宰治文学サロン

New! 企画展示
トカトントン ～音を巧みに、心に残す～
6月7日(日)まで開催中 10:00–17:30
▶P14

＊情報誌の作成中にチケットが完売となる場合もございますので、ご了承ください。
＊風のホール2階席へのエレベーターはございません。階段をご利用ください。
＊次号のMARCL+152は2020年4月初旬発行予定です。

太宰治作品朗読会 第117回 ［申込締切］
1月17日(金) 18:00–18:50 出演 女鹿伸樹

▶P14
New! **太宰治作品朗読会 第118回**
2月21日(金) 18:00–18:50
出演 八十川真由野 申込締切 2月11日(火・祝)

▶P14
New! **太宰治作品朗読会 第119回**
3月20日(金・祝) 18:00–18:50
出演 山田誠浩 申込締切 3月10日(火)

SUBARU総合スポーツセンター

▶P17
New! **ミズノ流忍者学校**
2月1日(土) 10:30–12:00
申込締切 1月13日(月・祝)

▶P18
New! **ゆるスポーツ体験教室**
2月8日(土) 10:00–12:00

▶P18
New! **親子バスケットボール教室**
2月23日(日) ①9:15–10:45 ②11:00–12:30
申込期間 1月25日(土)～2月8日(土)

三鷹市生涯学習センター

▶P19
New! **相続を「争続」にしないために**
2月19日(水) 10:00–12:00
申込期間 1月20日(月)～2月10日(月)

▶P19
New! **はじめての鉛筆デッサン**
2月21日(金)・28日(金)、3月6日(金)
14:00–16:00 申込締切 2月1日(土)

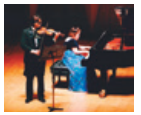
▶P20
New! **みたか学 よみがえった井の頭池**
3月1日(日) 9:30–12:00
申込期間 1月19日(日)～2月10日(月)

▶P20
New! **みたか学 戦争と三鷹**
3月1日(日) 13:30–15:30
申込期間 1月14日(火)～2月12日(水)

後援事業

日本フィルハーモニー交響楽団コンサートマスターの扇谷氏と、
ベートーヴェン生誕250年にちなみヴァイオリンソナタ3曲を演奏します。

Beethoven Violin Sonata
4月4日(土) 14:00開演
会場 三鷹市芸術文化センター 風のホール
全席自由 3,000円
出演 諸隈まり(ピアノ)、扇谷泰朋(ヴァイオリン)
♪曲目 ベートーヴェン：ヴァイオリンソナタ 第5番、第9番、第10番



主催・問合せ 諸隈まり 電話 090-1535-3943
三鷹市芸術文化センター(前売 / 窓口販売のみ取り扱い)